


Passion
for
innovation

竹田iPホールディングス株式会社(証券コード7875)

個人投資家向け会社説明会

竹田 **ip** ホールディングス株式会社

2025年2月



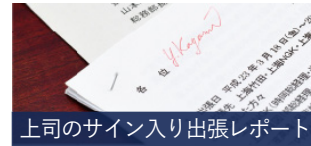
代表取締役社長 COO

木全 幸治 きまた こうじ

- 1956年 生まれ 愛知県出身
 1978年 入社 営業部配属
 2002年 取締役 中部事業部 営業本部長
 2005年 常務取締役 中部事業部 営業本部長
 2008年 専務取締役 中部事業部長
 2009年 上海竹田包装印務技術有限公司 董事長
 2010年 代表取締役副社長
 2019年 代表取締役社長
 2023年 代表取締役社長 COO
 2024年 竹田パッケージングタイランド 代表取締役
 2025年 代表取締役会長 CEO 就任予定(2025年4月1日)
- 上記のほか、国内外グループ各社の役員を歴任。

くちゅうらくあり

座右の銘：苦中有楽



INDEX

01 ▶ 企業紹介

02 ▶ 当社株式の特長

03 ▶ 成長戦略

04 ▶ 業績

05 ▶ 株主還元

INDEX

01 ▶ 企業紹介

02 ▶ 当社株式の特長

03 ▶ 成長戦略

04 ▶ 業績

05 ▶ 株主還元

証券コード 7875

[社 名] 竹田 i P ホールディングス株式会社^{※1} (英訳名: TAKEDA iP HOLDINGS CO.,LTD.)
東京証券取引所スタンダード市場
名古屋証券取引所メイン市場

※1: 2023年4月1日に「竹田印刷株式会社」から商号変更しました

[本 社] 名古屋市昭和区白金一丁目11番10号

[創業年月] 1924年1月 (大正13年)

[従業員数] 連結928人^{※2} (2024年3月31日現在) ※2: 臨時従業員数は含めず

[資 本 金] 19億3,792万円

[業務内容] グループ全体の経営方針策定・推進および管理^{※3}
不動産の賃貸と管理運営

※3: グループ会社の事業内容 = 情報コミュニケーション、ソリューションセールス、半導体関連マスク、不動産賃貸

[社名の由来]



長きにわたり培ってきた「竹田ブランド」を冠し、i Pには「持続可能な社会に貢献すべく、溢れるほどの情熱（passion）をもって革新（innovation）しつづける」決意を込めました。また、i Pは小文字と大文字の組み合わせとしており、「異なる立場の者が共に新たな価値を創造する、コ・クリエーション（共創）の実現」を表現しています。

[基本理念]

Mission 溢れるほどの情熱をもって、革新しつづける。

Vission 社会から信頼され、必要とされる存在に。

Value 竹田iPグループの総合力／心ある誠実な企業風土／相手に寄り添うサービス

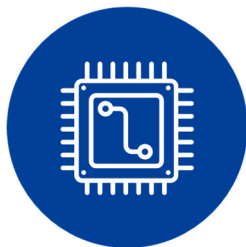
Spirit あらゆる可能性に挑戦せよ。 いかなる時も思い遣りを持って。 粘り強く進め。社会的課題を解決すべく学べ。 約束と法律を遵守せよ。

Slogan 情熱と革新の未来へ。



INDEX

- 01 ▶ 企業紹介
- 02 ▶ 当社株式の特長
- 03 ▶ 成長戦略
- 04 ▶ 業績
- 05 ▶ 株主還元

02▶ 当社株式の特長 ▶ 4つのキーワード

半導体関連



安定収益



PBR0.42倍

充実した
株主還元

02

▶ 当社株式の特長 ▶ 半導体関連

半導体関連マスク事業

技術開発の成果

特許登録件数 **46** 件

安定供給

国内 **6** 拠点

お客さまのグローバル展開に対応

海外拠点数 **4** 拠点

着実に売上を伸ばし当社グループの成長ドライバーへ

15 億円

FY2009



30 億円

FY2016



50 億円

FY2018



60 億円

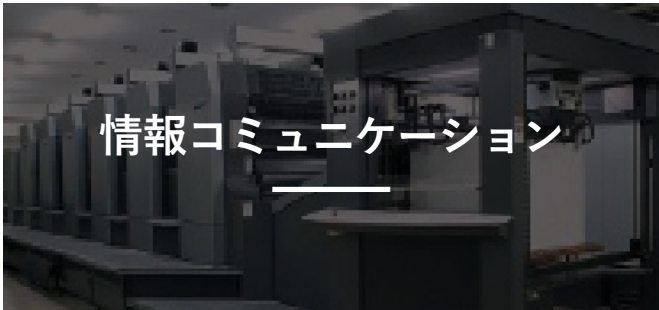
FY2021



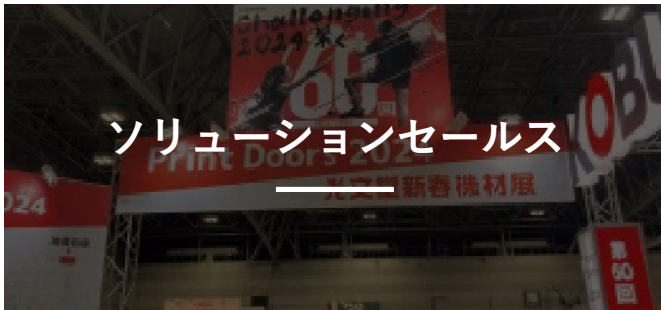
100 億円

将来的には…

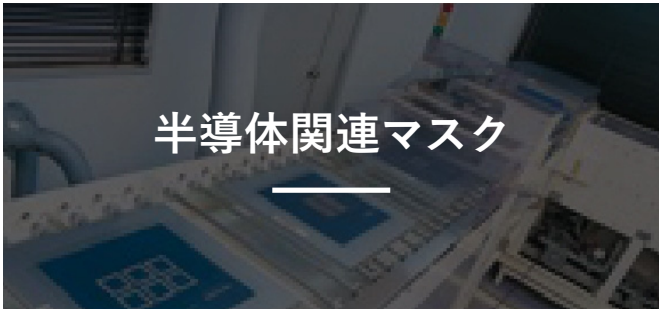
02

▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメントの強み)

情報コミュニケーション



ソリューションセールス



半導体関連マスク

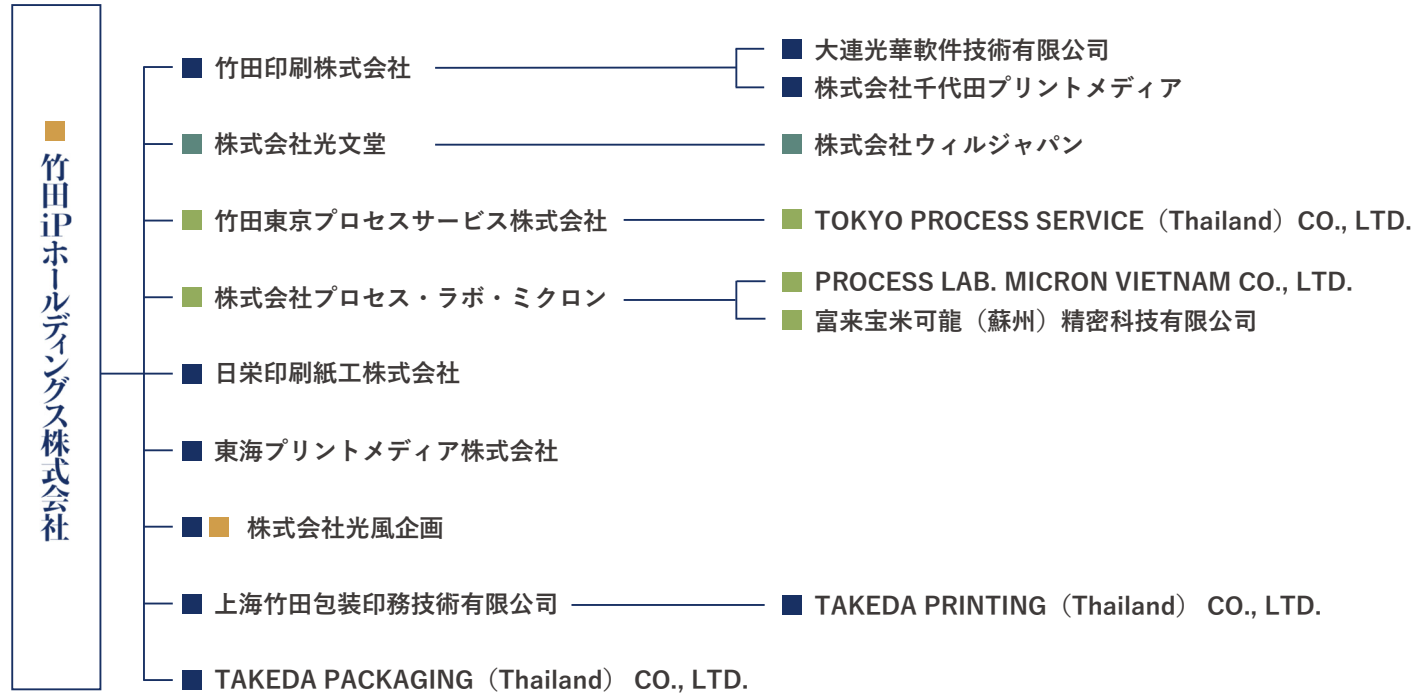


不動産賃貸

02

▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(グループ体制)

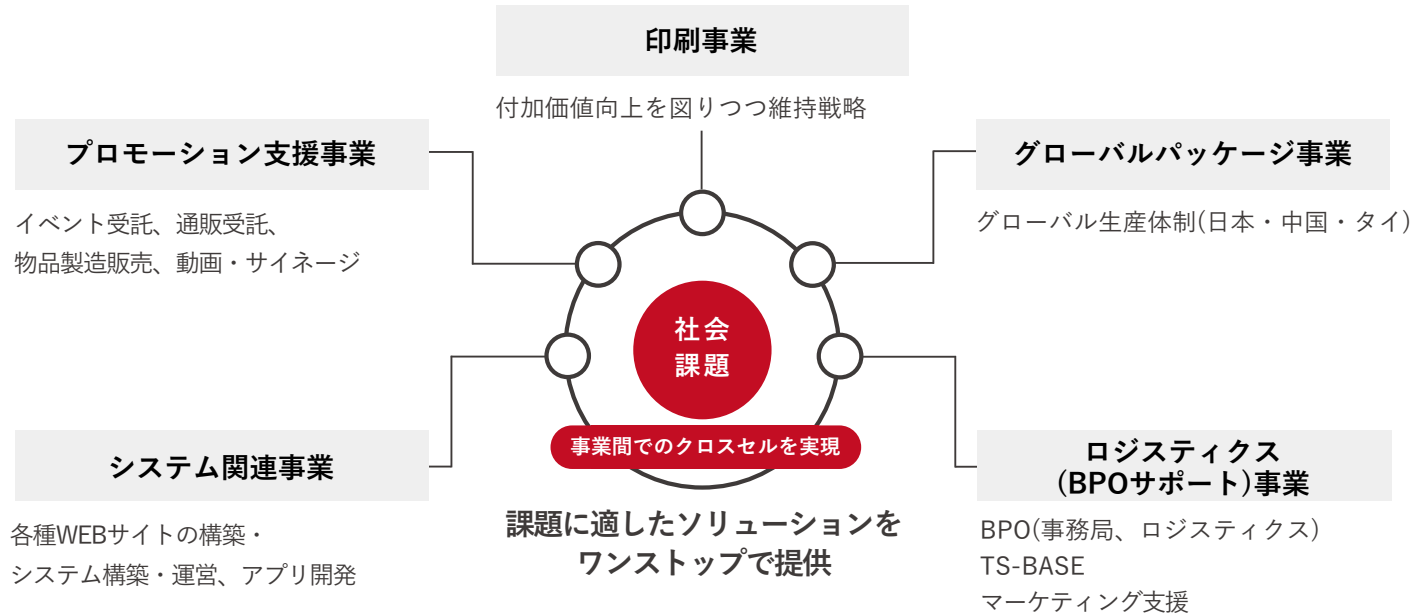
■ 情報コミュニケーション
 ■ ソリューションセールス
 ■ 半導体関連マスク
 ■ 不動産賃貸



02

▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメントの強み)

情報コミュニケーション



02

▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメントの強み)

ソリューションセールス

日本全国に25拠点を展開

本店ブロック 本店、テクニカルステーション
／ウィルジャパン、岐阜営業所

東部ブロック 東北支店、北海道営業所、青森営業所、山形営業所

関東ブロック 東京支社、千葉営業所

静岡ブロック 静岡支店、沼津営業所、浜松営業所、山梨営業所

北陸ブロック 金沢支店、福井営業所、富山営業所

関西ブロック 大阪支店、京都営業所、徳島営業所

九州ブロック 北九州支店、福岡支店、大分営業所、山口営業所、
熊本営業所、沖縄営業所



印刷機械・資材の仕入販売



事務用品・雑貨等の企画・販売



お客様のニーズに応える幅広い商品群



02

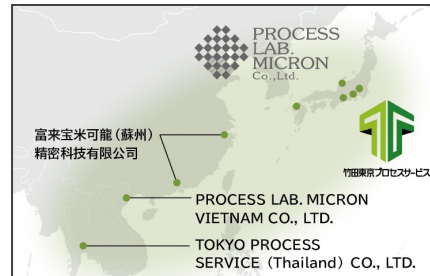
▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメントの強み)

半導体関連マスク

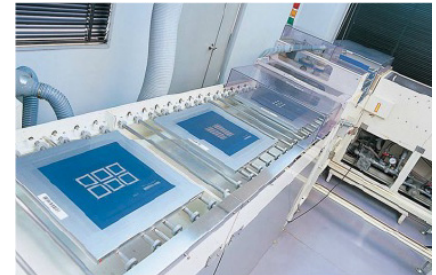
グループ各社の技術力を結集



国内外拠点の連携



高精度・高品質
かつ高いコストパフォーマンスを実現



グループ全体最適とシナジー最大化で更なる成長を目指す

02▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメントの強み)

不動産賃貸

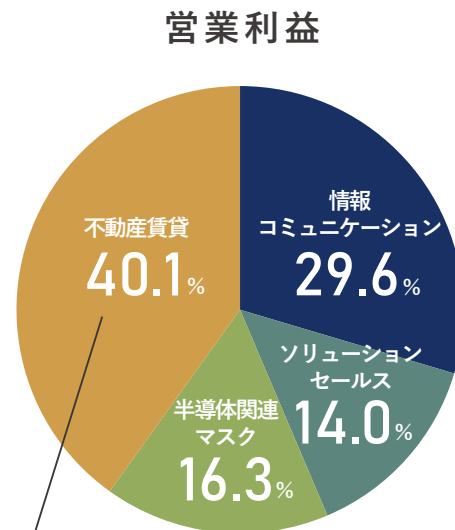
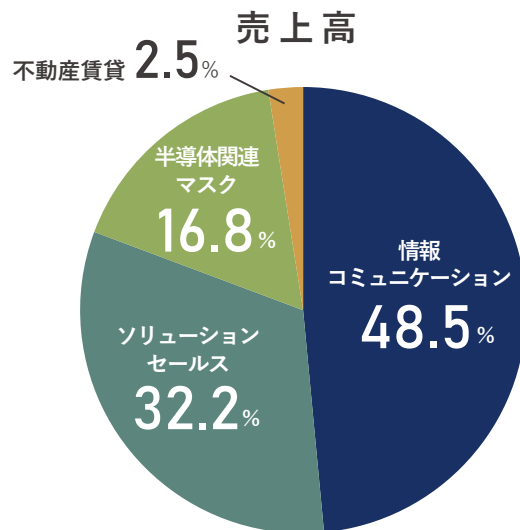


保有する土地や建物を有効活用し、業績を下支えする安定的な収入源に

02

▶ 当社株式の特長 ▶ 安定収益(セグメント別構成)

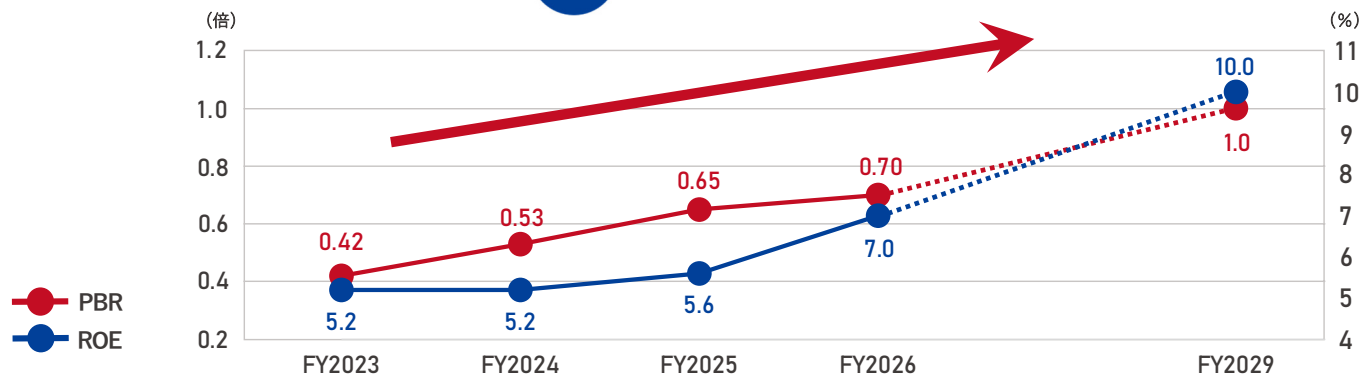
セグメント別構成比(2023年度)



※ 上記は単純セグメント利益での構成比であり、不動産賃貸は約9割がグループ内取引であるため、連結業績への貢献度は限定的です。

02

▶ 当社株式の特長 ▶ PBR0.42倍



	第一次中期経営計画				第二次中期経営計画
	FY2023 (実績)	FY2024 (計画)	FY2025 (計画)	FY2026 (計画)	FY2027-FY2029 (計画)
PBR (倍)	0.42	0.53	0.65	0.70	1.0
ROE (%)	5.2	5.2	5.6	7.0	10.0

02

▶ 当社株式の特長 ▶ 充実した株主還元



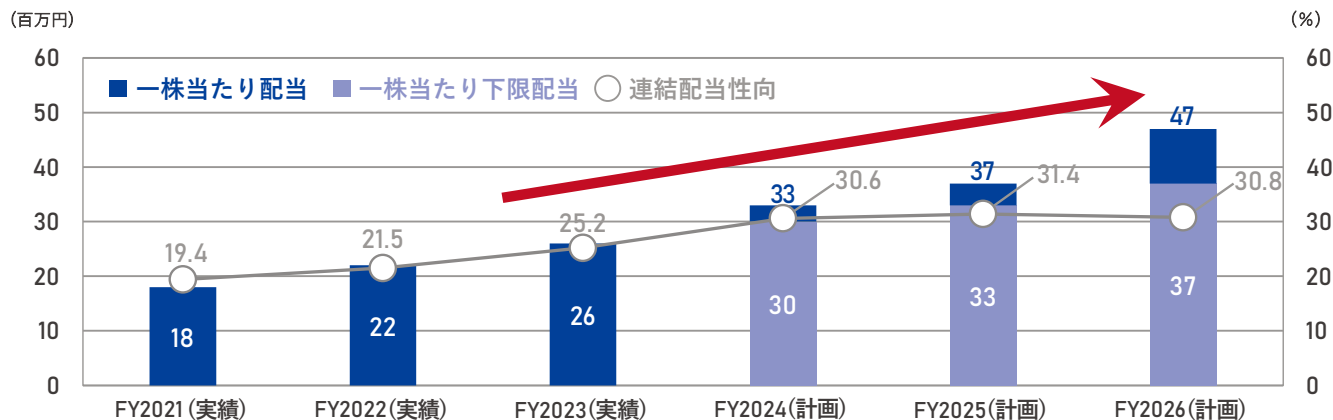
連結配当性向

30%以上

+

一株当たりの

下限配当を設定





INDEX

- 01 ▶ 企業紹介
- 02 ▶ 当社株式の特長
- 03 ▶ 成長戦略
- 04 ▶ 業績
- 05 ▶ 株主還元

セグメント別売上高構成比の計画

■ 情報コミュニケーションセグメントのうち、印刷事業
(グローバルパッケージ事業を除く)

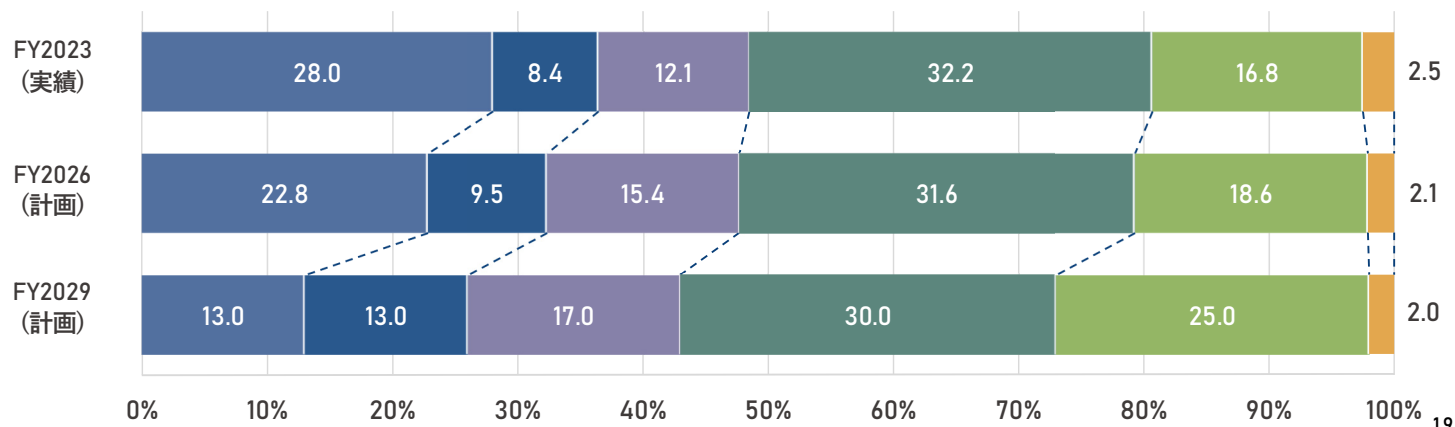
■ 情報コミュニケーションセグメントのうち、印刷事業、
グローバルパッケージ事業以外

■ 半導体関連マスクセグメント

■ 情報コミュニケーションセグメントのうち、
グローバルパッケージ事業

■ ソリューションセールス
セグメント

■ 不動産賃貸セグメント



03

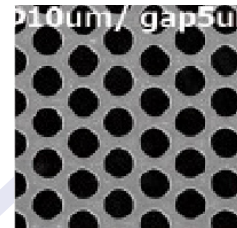
▶ 成長戦略 ▶ 半導体関連マスク事業のさらなる強化中計投資額 **20億円**

設備投資

プロセス・ラボ・ミクロン
新工場

(2024年4月稼働開始)

研究開発投資



微細開口メタルマスク

(2024年から提供開始)

高精細化に対応。2023年竣工の新工場に最新DI露光機を導入し、2024年から市場投入開始。

[用途]

①半導体市場、②ディスプレイ市場、その他半導体市場全般

市場投入

成長分野への注力



半導体分野



情報通信分野



自動車分野



先進医療分野

グローバルパッケージ事業の海外展開を強化

当社グループのグローバル生産体制



<課題>

- 脱プラスチックによる需要増加への対応
- 顧客の海外生産に対応する供給体制の確立



2024年5月：タイに新会社

TAKEDA PACKAGING (Thailand) CO., LTD. 設立

中計投資額 **13億円**

日本・中国・タイのグローバル生産体制構築



		2023年度実績	中期経営計画目標(2024年度～2026年度)
財務	連結売上高	316億69百万円	350億円以上
	連結営業利益	8億20百万円(営業利益率2.6%)	16億円以上(営業利益率4.5%以上)
	ROE	5.2%	7.0%以上
	PBR	0.42倍	0.7倍以上
	海外売上比率	9.2%	12%以上
	連結配当性向	25.2% 年間配当金26円 (特別配当2円、記念配当2円含む)	30%以上(安定配当を継続しつつ、下限を設定)
非財務	GHG排出量	2020年度比 27.8%削減	2030年度までに2020年度比 30%以上削減
	女性管理職比率	8.1%	10%以上
	女性取締役	1名	2名以上

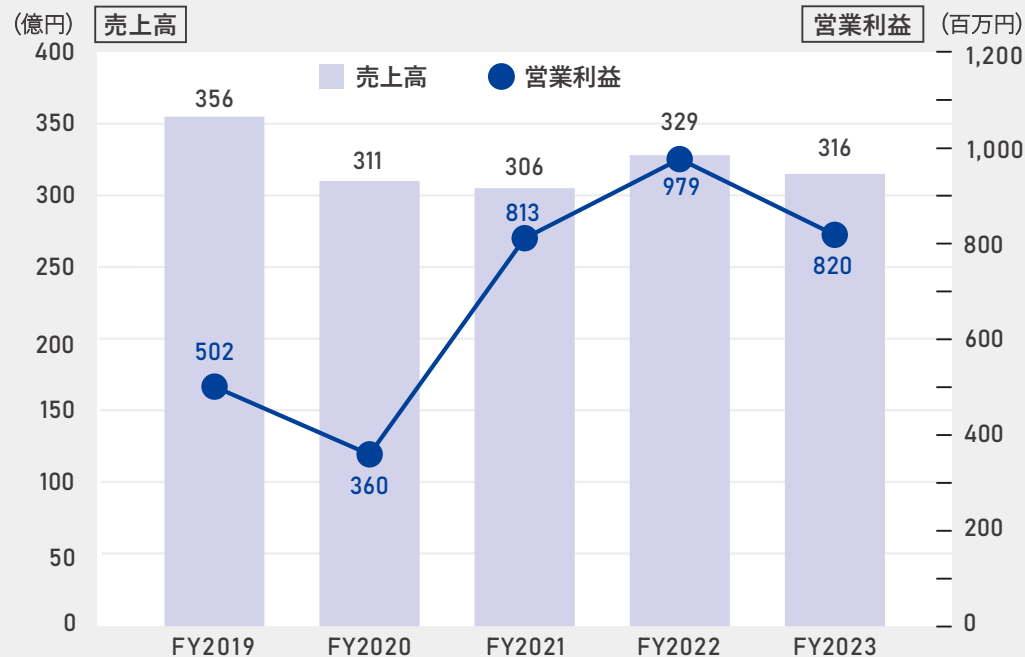
INDEX

- 01 ▶ 企業紹介
- 02 ▶ 当社株式の特長
- 03 ▶ 成長戦略
- 04 ▶ 業績
- 05 ▶ 株主還元

04

▶ 業績 ▶ 連結業績推移

竹田 i Pグループ 売上高と営業利益の推移



04▶ 業績 ▶ 第3四半期決算概要

2024年度 第3四半期決算

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減率
売上高	23,352 (百万円)	25,254 (百万円)	+8.1%
営業利益	630 (百万円)	1,045 (百万円)	+65.7%
経常利益	738 (百万円)	1,147 (百万円)	+55.4%
親会社株主に 帰属する当期純利益	645 (百万円)	761 (百万円)	+18.0%
1株当たり 当期純利益	78.19 (円)	91.63 (円)	—

04

▶ 業績 ▶ 今期の業績見通し

2024年度 業績予想

	当初予想	第3四半期 実績	進捗率		修正予想	当初予想からの 増減率
売上高	33,000 (百万円)	25,254 (百万円)	76.5%		33,500 (百万円)	+1.5%
営業利益	1,100 (百万円)	1,045 (百万円)	95.0%	➤	1,300 (百万円)	+18.2%
経常利益	1,200 (百万円)	1,147 (百万円)	95.7%		1,400 (百万円)	+16.7%
親会社株主に 帰属する当期純利益	900 (百万円)	761 (百万円)	84.6%		900 (百万円)	変動なし
1株当たり 当期純利益	108.17 (円)	91.63 (円)	—		108.26 (円)	—

上方修正

INDEX

- 01 ▶ 企業紹介
- 02 ▶ 当社株式の特長
- 03 ▶ 成長戦略
- 04 ▶ 業績
- 05 ▶ 株主還元**

株式情報

株価	965 円(2025年2月14日終値)
1株当たり配当(2024年度)	予想配当: 33 円 予想連結配当性向: 30.6 %
1株当たり下限配当(2024年度)	下限配当: 30 円
配当利回り	予想 3.42 % (上記株価965円にて計算)

決算期 3月

証券コード 7875 (東証スタンダード市場・名証メイン市場)

単元株数 100 株

株式情報

100~999株(3月末日)

クオカード：1,000円1枚



▲クオカード：1,000円分

1,000株～(3月末日)

クオカード1,000円分に加えて、
美術カレンダー「徳川美術館の名品」
または「新潟県魚沼産コシヒカリ新米5kg」の
どちらかをお選びいただけます。



▲「徳川美術館の名品」カレンダー



▲新潟県魚沼産コシヒカリ新米5kg

過去10年間の株主数推移



アンケートへのご協力をお願い

当社は2011年より、IR活動を通じた義援金活動を行ってまいりました。IR活動を通じた皆様とのふれあいを大切にしたい、その想いを義援金という形で社会に還元しております。

今回は、ご協力いただきましたアンケート回答数に1,000円を乗じた金額（上限10万円）を、令和6年能登半島地震災害義援金（寄付先：日本赤十字社）として寄付させていただきます。



アンケートページは
こちらから

最近の 取り組み

- 2019年 北海道胆振東部で発生した地震災害の義援金（日本赤十字社）
名古屋市教育基金（子ども読書活動推進事業、小学校へのAED設置推進事業など）
令和元年台風第19号災害義援金（日本赤十字社）
- 2022年 ウクライナ人道危機救援金（日本赤十字社）
緑の募金（公益社団法人 国土緑化推進機構）
- 2023年 緑の募金（公益社団法人 愛知県緑化推進委員会）
- 2024年 令和6年能登半島地震災害義援金（日本赤十字社）

今後も当社はIR活動を通じた社会貢献活動を継続してまいります。